

## 令和元年度教育総務課事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 インクルーシブ教育システムの構築特別支援教育の推進	①4回/年 ②2回/年 ③1回/年 保幼小中において、指導方法の引継ぎ連携方法(共通会の回数、メンバー)に問題がある。	①保幼小情報共有会 ②特別支援学級交流会 ③授業のユニバーサルデザインや合理的配慮を理解するための教職員研修の実施 ④他機関と連携しながら就学相談や教育相談を行う。	①8月2保育園実施(延べ3回) ②第2回校区別交流会日程決定 長中学校区10/31 南中学校区11/12 北中学校区11/27 ③8/21に発達障害にかかるる研修会を実施(午前42名+午後40名) ④8月10日	①保幼小情報共有会 ②特別支援学級交流会 ③現職教育研修 ④就学相談・教育相談の実施													教育振興基本計画 基本目標Ⅱ 個人に応じたきめ細やかな教育の充実 基本施設教育特別支援教育の推進
2 地域学校協働本部の立ち上げと協働活動の推進	地域と学校が連携共にする体制づくり、地域の特性を活かした学校運営を行つための仕組みができる。	①ボランティア団体等既存組織との意見交換 ②事業実施要綱の作成 ③地域学校協働活動推進委員の委嘱 地域学校協働本部の立ち上げ(長崎学校区) 2019年度3月末まで	先進地視察 活動趣旨説明 小学校との情報交換 地域との意見交換													教育振興基本計画 基本目標Ⅳ 地域の連携強化と協働の仕組みづくり 基本施設(1)長久手版コミュニティースペース クール設置に向けた仕組みづくり	
3 勤務時間の適正化	在勤時間が月80時間を超過している教員の割合 【小学校8.6% 中学校18.9% 【H30年度12月末実績】】	①「長久手市教員の働き方改革プラン」に基づく、管理制度における在校時間管理の徹底、指導。 ②モデル校(南北中)におけるスクール・サポート・スタッフの配置	7月在校時間が月80時間を超過している割合(対前年度) 小学校11.4%(△0.1%) 中学校11.4%(8.4%) 【8/26現在】8月在校時間が月80時間を超過している割合(対前年度) 小学校0% (0%) 中学校0% (0%)	在校時間管理の徹底 スクール・サポート・スタッフの配置	前年度 小16.2% 小15.7% 小16.7% 小2.0% 小0% 小5.3% 小16.2% 小3.1% 小3.1% 小6.1% 小4.6% 中42% 中35% 中30% 中3.0% 中0% 中6.0% 中31% 中2.1% 中2.0% 中11% 中2.0%										(関連) 教育振興基本計画 基本目標Ⅲ 子どもが学びを支える教育環境の整備 基本施設(5)教育多忙化解消への取組の推進		

## 令和元年度教育総務課事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4	アレルギー対応食の誤食防止事業	学期始めにマニュアルに基づく訓練が実施できていない。	アレルギー誤食0件	①学期に1回(4月、9月、1月)誤食防止のためのマニュアルに基づく訓練の実施 ②食物アレルギー検討委員会の実施	①9月7校実施予定。 ②9月3日実施。 ・各校のマニュアルの確認と実施状況 ・誤食防止シミュレーションの日程確認と実施状況 ・改善への施策検討など													(関連) 教育振興基本計画 基本目標Ⅲ 子どもの学びを支える教育環境の整備 基本施策(4) 危機管理体制の構築
5	ICT教育の推進	平成30年9月から導入したタブレットの活用状況が把握できていない。	タブレット稼働率(使用している授業時間数)  100%	①校内での取扱いルールの策定(使用中・使用予定が一目でわかる表示、運搬しやすいシステム) ②ICT支援員、8月3小学校、3中学校に来校。 ③8/8、プログラミング教育講座実施(164名参加) ④校内研修や、現職教育ICT教育部会における研修の実施	①ルール策定 ②ICT支援員を活用した授業準備、授業支援、教材作成 ③研修実施													教育振興基本計画 基本目標Ⅰ 生きる力の育成に向けた取組の充実 基本施策(4) 確かな学力の育成